

平成 27 年 8 月 5 日

OECD 東北スクール後継事業 「地方創生イノベーションスクール 2030」始動！

2012 年から 2 年半にわたって展開した「OECD 東北スクール」の後継事業「OECD イノベーションスクール 2030」が始まりました。テーマは「地方創生」で、国内の複数の地域でクラスターを組織し、海外と連携しながら、各々の地域課題を解決するプロジェクトを中高生が行います。福島大学は「東北クラスター」を担当し、震災復興や環境問題、再生可能エネルギーなどの課題に取り組む生徒をサポートします。

この 4 月に、21 世紀型スキルを実践研究する「OECD 日本イノベーション教育ネットワーク」(事務局:東京大学)が組織されました。その実践を担うプロジェクト「地方創生イノベーションスクール 2030」が始まります。

本プロジェクトは、これから大きく変化する日本社会、とりわけ「地方課題」を中高生に考えさせ、取り組むことによって、将来を担うイノベーターを育てていきます。さらには、学校教育とも連動させ、「アクティブラーニング」や「プロジェクト学習」などの課題にどのように取り組むかを考えていきます。「東北クラスター」(事務局:福島大学)には、ふたば未来学園高等学校や福島市立福島第二中学校、同岳陽中学校、宮城県気仙沼市の参加が決まっており、海外や他クラスターとの連携により、震災復興や環境問題、再生可能エネルギーなどの課題に取り組み、プロジェクトを展開します。

8 月 15 日(土)から 19 日(水)にかけて、国立磐梯青少年交流の家で、「第 1 回東北クラスタースクール」が開催され、同時に「OECD 日本イノベーション教育ネットワーク」主催による教員研修も開催されます。プロジェクトを展開する上でご協力いただける団体・個人を募集しています。

「OECD 東北スクール報告書 2011-2014」が完成しました。問い合わせは下記まで。

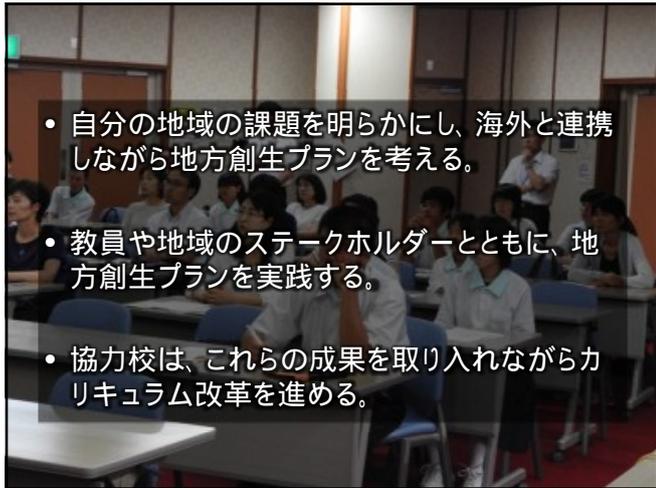
(お問い合わせ先)

東北クラスター代表 三浦浩喜(福島大学理事・副学長)

OECD 連携事業運営事務局 事務局長 七島貴幸

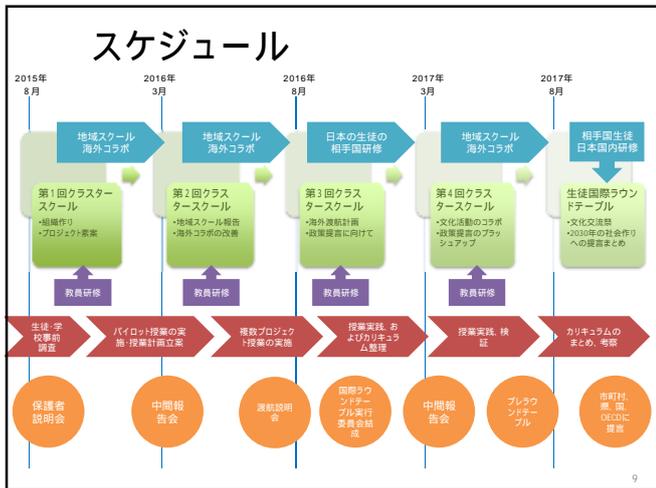
電話：024-503-3803

メールアドレス：info@oecd-tohoku-school.com



プロジェクトの活動

フェイズ	生徒	教員	学校	EP
海外連携	海外とのコミュニケーション、コラボレーション	海外連携のサポート		語学サポート、コーディネート
地域活動	地方創生のための地域活動	地域活動のサポート		地域活動サポート
教育改革		教員研修	学校改革、カリキュラム改革	授業づくりサポート
リサーチ	専門分野における支援、活動の記録、調査、分析、まとめ			



- ### 第1回東北クラスタースクール
- 期日 平成27年8月15日(土)～18日(火)
 - 場所 国立磐梯青少年交流の家
 - 内容 東北スクールの生徒との交流 (15-16)
地方創生プラン作成ワークショップ (16-18)
教員研修(16-17)

第1回東北クラスタースクールスケジュール

月	8月15日(土)	16日(日)	17日(月)	18日(火)	19日(水)
午前		9:00 ワークショップ「先輩から学ぼう」(OECD東北スクール卒業生との交流) 卒業生1名につき、生徒10名がつく分科会。	8:50 ワークショップ「隣校・高前高校に学ぼう!」 高校生が活躍して地域を復活させた実践に学ぶ、質問する力(教員研修と合流)	8:50 ワークショップ「地域紹介と自分たちの地方創生プラン発表」 10:00 ワークショップ「3年後の自分を想像し、自分に向けた手紙を書いてみよう!」 11:00 エンディングセレモニー 挨拶 行動提起 感想発表	8:50 東北クラスターアクションプランの作成(続き)
午後	東北クラスター&東北スクール交流会 13:30 オープニング 16:00 野外炊飯	13:30 オープニングセレモニー & 自己紹介 14:30 ワークショップ「自分の未来を描き出そう」(アグロセキユア) 2030年を予測し、自分自身の未来を考える。周辺の人からアドバイスを得る。大人と仲良くなる。	13:30 ワークショップ「自分たちの地域活動を構想しよう」 (Blue Earth 名目)高校生による海陽町産物プロジェクトの事例に学ぼう 後半地域チームごとに地方創生プランを構想する。	9:00 東北クラスター代表者のみ 13:30 スクールの振り廻り 地方創生プランのレビュー 16:00 東北クラスターのアクションプランの作成	
夜	18:30 キャンプファイヤー 自己紹介を中心に	18:30 ワークショップ「大人から学ぼう」企業等による分科会に分かれ、必要な情報を得る。	18:30 ワークショップ「地域活動のプレゼンテーションをつくる」 各グループごとに海陽町から情報を収集しながら自分たちで地方創生プランをつくってみる	自由時間	
	10:00 自由時間(テント泊)	22:30 消灯 宿泊棟泊	宿泊棟泊	リーダーのみ宿泊	